

古民家再築!!

090-8938-4016 : 0749-72-3908

古野邸の根継ぎをしている所を紹介します。



綺麗に収まりました。この継ぎ手は追っ掛け継ぎで、ここに込み全を打てば強度は倍増します。技術と経験があれば何処でも継いで補強できる伝統構法素晴らしい。昔の職人さん達はなんと頭のいい人なんでしょうと今更ながら感心しています。

各柱それぞれ特徴が有り適材適所で行くしかない古民家。増々モチベーションあがります。これを古民家の再築と言っています。

棟梁の一言

日本には日本の家造り! シロアリ対策!

最近シロアリの事をよく聞きます。シロアリを見たらビックリして速攻電話をしましたとよく聞きます。皆さん良く聞いてください。日本では22種類で家を食うのは7種類と言われています。ヤマトシロアリ、イエシロアリが代表で、一家100万引き考えて一年間で食べる量は3寸角×3mを2本分だそうです。それくらい食べられても家は潰れませんよ。ただ気分は最低ですよ。

でもシロアリ見つけても慌てないで下さい。シロアリ駆除業者は薬剤を使ってシロアリを殺してしまいます。ネオニコチノイド系薬剤がほとんどで、猛毒ですよ。縁の下にこの薬剤をまけば、自然にその上に住んでいる人に影響が出ます。なんだかこの頃頭が重い、イライラする、足がかゆいなど沢山聞きます。大人でさえ気分が悪くなるのですから、胎児、子供、お年寄りによくないのは当然です。これを規制する法律は日本ではまだありません。薬剤を使つての駆除はもう終わりにしましょう。私達はシロアリを殺すのじゃなく、近づけない方法を考えています。これも先人たちの知恵のたまものでしょう。

ネオニコチノイド系農薬について…新聞記事からの情報です。

タバコに含まれるニコチンに似た物質を主要成分とする農薬の総称で、1990年代から殺虫剤などさまざまな用途で使われている。神経の動きを阻害して昆虫を殺す。各国で多発するミツバチの大量死や消滅との関連が指摘され、欧州連合(EU)の委員会は2013年、クロチアニジン、イミダクロプリド、チアメトキサムの3種類の農薬を当面2年間使用禁止にすると決めた。農薬メーカーは「昆虫とは作用の仕組みが違い、人間の神経に影響を与えない」としているが、人間など哺乳類の脳神経にも悪影響を及ぼすとの指摘も根強い。

このようにシロアリ駆除は、大変危険ですのでシロアリ見たら一度声をかけてください。私たち **伝統防除技士** が適切、親切に相談に乗ります。

古民家鑑定のおすすめ!

古民家鑑定とは昭和25年以前に建てられて住宅又は、築50年経過した伝統構法で建てられた住宅を、古民家としての現在の価値を鑑定するものです。現行の住宅事情では築30年経過した住宅は資産価値0円に成ります。そんな事ってどう考えてもおかしいですよ～先人たちの知恵と技術で建てた家は、少し手を加えれば快適、安全に暮らせる住宅に生まれ変われます。良き古いものと新しい文化とが共有できればこれほど強い事はない。と私は思っています。ただ壊すのではなく、使えるものは使い、いい物を作りちゃんと手入れして長く使う。これですよ～

イベント情報

* 2月22日シロアリ(床下検査)について講習会を開きます。

* 場所: 彦根市福祉勤労会館2階会議室(午後1:00~3:30)

聞きに来てください

